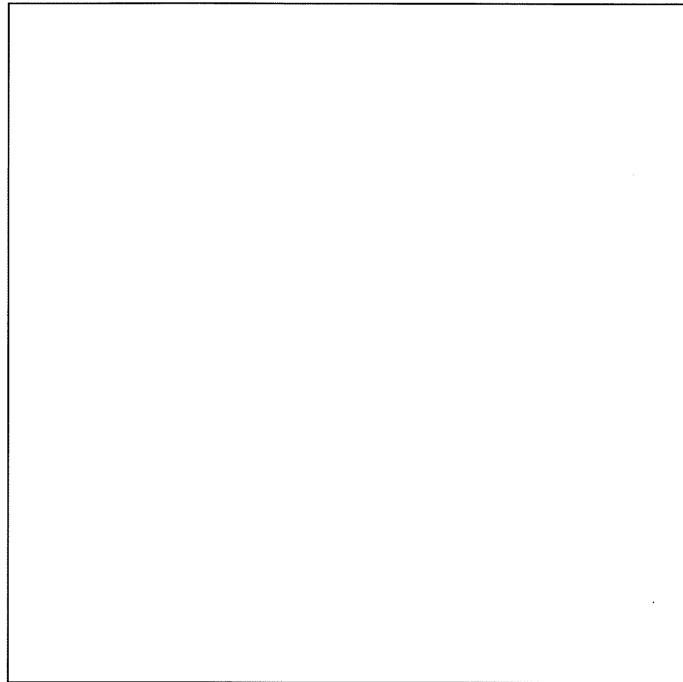


参 考 资 料



下水道用マンホールカバー（φ600）の規定

●カバー（蓋）の種類

種類	主な使用場所
T-25	道路一般
T-14	歩道又は大型車の交通の少ない道路

●荷重強さの基準値

試験の種類	荷重強さ			
	種類	試験荷重 (kN)	たわみ (mm)	残留たわみ (mm)
荷重たわみ試験	T-25	210	2.2以下	0.1以下
	T-14	120		
耐荷重試験	T-25	700	割れ及びひびのないこと	
	T-14	400		

●構造

①がたつき防止

カバー（蓋）とフレーム（枠）の接触面は、機械加工して急勾配受けとし、カバーのがたつきを防止できる構造でなければならない。

②逸脱防止

カバーの逸脱防止のため、カバーとフレームは蝶番等で連結した構造とする。

●材質の基準値

種類	材質	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)	硬さ (HB)	黒鉛球状化率 (%)
カバー	FCD700	700以上	5~12	235以上	80以上
フレーム	FCD600	600以上	8~15	210以上	80以上

●試験方法

①荷重たわみ試験

荷重たわみ試験は、カバーを供試体とし、図-1に示す方法により行う。カバーの中央に、厚さ6mmのゴム板を敷き、その上に、長さ500mm、幅200mm、厚さ50mmの載荷板を置き、この箇所に、試験荷重を一樣な速度で5分以内に加え荷重たわみ試験を行う。この場合、試験前にあらかじめ試験荷重と同一の荷重を加えてから試験を行う。試験は、規定の荷重を加え、1分間保持した後、この時のたわみを測定する。

また、残留たわみは、荷重を取り去った後のたわみを測定する。

②耐荷重試験

耐荷重試験は、荷重たわみ試験と同様の方法により、試験荷重を負荷した後、割れ、ひびわれの有無を調べる。

図1 静荷重試験装置

